

## 展覧会

# 「出会いの美術」

**美**術館では、所蔵作品を中心に、さまざまな作家や表現方法による作品を集めて展示しています。今回は、訪れた方が自らの感性に合った作品と出会える機会を提供するため、展覧会「出会いの美術」を開催します。

会場には、絵に親しむためのちょっとしたヒントをまとめたパンフレットを用意していますので、この機会にぜひ、絵画鑑賞をお楽しみください。

会期：1月26日(土)～3月23(日)

開館時間：午前9時30分～午後5時

※入館は午後4時30分まで

休館日：毎週月曜日(祝日の場合は開館し、翌日を休館)

入館料：一般…700(300)円 大学・高校生…500(200)円

小・中学生…300(100)円

※( )内は市民割引券を利用した際の料金



こ す ぎ み せ い の ふ  
 小杉未醒「農夫」

1912(大正元)年頃 油彩・カンヴァス 33.0cm×24.0cm

小杉放菴記念日光美術館所蔵

※未醒は、放菴の前に使っていた画号です。

KOSUGI HOAN  
 MUSEUM OF ART,  
 NIKKO

小杉放菴記念日光美術館

世界でもっとも愛された作家

古今東西の作家の中で、人々から最も愛されたのは誰だったのでしょうか？

「愛された」の基準を本の売り上げとするならば、それはイギリスの推理作家アガサ・クリスティーという

ことになります

『ギネス世界記録2007』(ボ

ラ社)による)。

クリスティーは「ミステリーの女王」と呼ばれ、推理小説の傑作をたくさん発表しました。

エルキュー・ポアロやミスマーブルといつ

て名探偵が登場する作品は、これまでにもたくさん映像化されています。

たが、ご観になつた方も多くあります。今回、そんな作品の中から、クリスティー自身がお気に入りとして選んだ10の作品を紹介します。

「そして誰もいなくなつ

た」：読んだことはなくても題名は聞いたことがあるでしょう。物語の最後では本当に誰もいなくなつてしまつて：!?

「アクロイド殺し」：発表された当時、トリックが公平かどうかで大論争が巻き起こりました。

「オリエント急行の殺人」：映画をご覧になつた方も多い

と思いますが、誰が犯人かを

知つて驚かない人はいないはず

です。

「予告殺人」：火曜クラブ

「ゼロ時間へ」：ねじれた家

「無実はさいなむ」：終りなき夜に

「生きづく」：動く指

クリスティーは、ほかに

もたくさんの作品を発表し、いろいろなトリックで人々を驚かせ続けました。あなたもクリスティーの作品を読んで、登場する名探偵たちに挑戦してみませんか。



本を楽しむコラム  
 図書館へ  
 行こう!

「予告殺人」「火曜クラブ」「ゼロ時間へ」「ねじれた家」「無実はさいなむ」「終りなき夜に」「生きづく」「動く指」

クリスティーは、ほかにたくさんの作品を発表し、いろいろなトリックで人々を驚かせ続けました。あなたもクリスティーの作品を読んで、登場する名探偵たちに挑戦してみませんか。

「そして誰もいなくなつたが、ご観になつた方も多くあります。今回、そんな作品の中から、クリスティー自身がお気に入りとして選んだ10の作品を紹介します。

「そして誰もいなくなつ

た」：読んだことはなくても題名は聞いたことがあるでしょう。物語の最後では本当に誰もいなくなつてしまつて：!?